

大型ごみ（粗大ごみ）の有料化に伴う周辺自治体の排出量の変動

猪名川町は平成21年度から、豊能町については平成23年度から大型ごみ（粗大ごみ）の有料化を開始しており、ともに有料化の開始により大きく減少しています。有料化開始の前年には、駆け込み搬出と思われる一時的な排出量の増加が認められます。

川西市については、平成21年度に行われた分別区分の変更により、大きな減少が見られますが、これは従来「可燃性粗大ごみ」及び「不燃性粗大ごみ」とされていたものが「燃えるごみ」と「燃えないごみ」、「大型ごみ」に移行したために減少したと考えられます。その後の排出量は横ばい傾向となっています。

